

## 利用者の皆さんへ（その2）

日頃から、江ノ島ヨットハーバーをご利用いただきまして、ありがとうございます。

さて、平成28年8月1日付でハーバースターの件に関し、お知らせしたところですが、改めて、ハーバーの機能、組織強化に向けた取組について、ご説明させていただきます。

前回のお知らせでは、①前ハーバースターは既に定年を過ぎ、4月から顧問として処遇し、社員の研修や緊急時の対応等を行っていること、②従事者は50歳台後半が大半で30歳台1名という年齢バランスがとれていないこと、③現業社員を除く社員が親子2名だけであることをお知らせしました。なお、意見箱で意見を求めましたが、1名の方からご意見が寄せられました。

4月から8月まで、管理部長をハーバースターとして、新しい体制でハーバーの管理業務が問題なく行われましたが、安全管理をさら安定的、組織的に行うため、9月1日付で2名の経験者（1名は船長経験者、1名は消防レスキューの専門家）を採用し、1名の内部異動（同一職場の親子配置の解消）を行いました。桑名顧問には、長年に培ったノウハウを社員に伝承するように改めて要請したところです。

これにより、従前より2名の増員となり、年齢構成も30歳代から60歳代までバランスがとれ、より風通しの良い職場となりました。転入者には、それぞれ資格を取得させ、さらに日々の実地研修や、外部専門家による研修を行い、安全確保や円滑な業務遂行に組織をあげ万全を尽しています。

ハーバーの安全管理は、365日、特定の社員だけで対応できるものではなく、それぞれの社員が力を合わせ組織として継続的に行っていく必要があります。これからも、組織全体のポテンシャルを高め、安全で皆さんに親しまれるヨットハーバーとしていきます。

江の島ヨットハーバーは、オリンピック開催を控え、利用者の皆さんとともに、広く県民に開かれ親しまれるハーバーとしていきたいと思っています。当社では、今夏、子供たちを対象に「やまゆりとディンギーに親しむヨット体験教室」を開催したり、市民60名からなるフラワーボランティアにより、ハーバー内に花を植えたり、ヨットハウスで地元楽団によるクラシックコンサートの開催などを行っています。

これからも、ハーバーの安全管理に万全を期すとともに、広く県民の皆さんに親しんでいただけるよう図ってまいります。

利用者皆さまのご支援をよろしく願います。

平成28年9月9日

株式会社 湘南なぎさパーク